

第27号議案

「サイエンス・テクノロジーフェスティバル（仮称）東京大学メタバース
工学部×都立小石川中等教育学校@文京区」の後援名義の使用について

上記の議案を提出する。

令和6年6月5日

提 出 者 文 京 区 教 育 委 員 会

教 育 長 加 藤 裕 一

別記様式第1号（第6条関係）

文京区教育委員会 共催・後援 名義使用申請書

令和6年4月22日

文京区教育委員会 殿

申請者（申請団体） 東京都立小石川中等教育学校

住所（所在地） 文京区本駒込2-29-29

代表者名 (ふりがな) とやお しろう
鳥屋尾 史郎

代表者連絡先 03-3946-7171
(事務担当者) 副校長 田代卓哉

下記事業を実施するに当たり、文京区教育委員会 共催・後援名義を使用したく、申請します。

記

事業名	サイエンス・テクノロジーフェスティバル (仮称) 東京大学メタバース工学部×都立小石川中等教育学校@文京区	
共催又は後援名義等の使用を必要とする理由	文京区在住の小学5・6年生を対象にした科学イベントを実施するに当たり、広く周知するため。	
実施期間	令和6年6月22日(土) (1日間)	
実施場所	東京都立小石川中等教育学校	
事業内容	目的※	文部科学省指定のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）校である本校が、東京大学工学部と連携して科学イベントを行うことにより、SSHの取り組みの成果を地域に還元するため。
	内容	科学実験イベント、ポスター発表など
	対象者	文京区在住の小学5・6年生 (参加予定人員200人)
	参加費	無料
他団体の共催、後援等 (申請中、承認済の別)	東京大学メタバース工学部	
備考		
申請書類一式は、教育委員会会議資料として、HP等で公開いたします。 公開することに <input checked="" type="checkbox"/> 同意する ・ <input type="checkbox"/> 同意しない		

※ 「目的」は、教育委員会が後援するに当たり、「区立幼・小・中の児童・生徒にとって、どのようなメリットがあるのか」という視点で記載してください。

令和6年4月19日
都立小石川 STF プロジェクトチーム

サイエンス・テクノロジーフェスティバル

東京大学メタバース工学部×小石川中等教育学校@文京区（仮称） 概要

- (1)目的 文部科学省指定のSSH(スーパーサイエンスハイスクール)校である本校が、東京大学工学部と連携して科学イベントを行うことにより、SSH の取り組みの成果を地域に還元する。
- (2)日時 6月22日(土) 13:00~16:00頃終了
- (3)参加対象 本校生徒及び、文京区在住の小学生(5年生以上)
本校生徒約150人+文京区小学生200組=保護者を含め500~600人程度
※本校保護者は対象ではない
申込が多い場合は事前抽選を行う。
- (4)出展内容 ①東大生ブース(実験ショーなど) 4ブース
②東大教員ブース(講演会) 2ブース
③小石川生ブース(科学系部活動&ポスターセッション) 3ブース
※参加者は各ブース(所要時間1ブースあたり15分くらい)を自由に回り、見終わり次第自由に退出する。
- (5)使用教室 1階 多目的ホール(休憩所)
3階 3A~3D教室, 5A, B教室, 37・38教室(東大控室)
生物実験室、物理実験室、理科室
4階 401, (4階一般教室も使う可能性あり)
化学実験室、地学実験室
- (6)その他 本校教員および東京大学職員により適宜巡回を行う。
東大のスタッフは学生を含め15名程度。
本校のスタッフの配置人数は未定。
文京区出身の本校生徒をスタッフに入れる。

事業予算書

事業名 サイエンス・テクノロジーフェスティバル

団体名 東京都立小石川中等教育学校

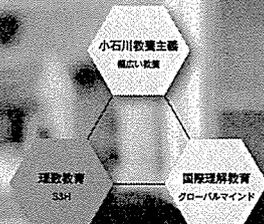
収 入		単位：円	支 出		単位：円
東京大学	印刷代	10,000	文京区立小学校に配付する ちらし	A4カラー 4000枚	9,152
小石川中等教育学校	消耗品	100,000	発表ポスター作製費		40,000
			各ブース準備金		50,000
			ポスター配送代		3,000
			靴袋、傘袋代		1,000
			来場者配布案内印刷代		2,000
			雑費		4,848
計		110,000	計		110,000

令和6年4月22日

(備 考)

本事業にかかる経費は都立小石川中等教育学校のSSH予算および東京大学メタバース工学部予算により支出し、参加者は費用を負担しない。

理数教育



科学的思考力とコミュニケーション能力を高め、自己学習力を培う

本校は文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受けており、国際社会でリーダーとして活躍できる科学的人材の育成を目指した教育活動を行っています。

理科教育

前期課程（1～3年生）から、物理・化学・生物・地学の専門の教員がそれぞれ授業を担当しています。

基本的な内容から発展的な内容まで、観察や実験を数多く行い、科学的に探究する力を養います。幅広い視野を持ち、根拠に基づいて多面的な判断ができるよう、4分野の学習を継続的に進めていきます。

学年	Advanced 科目 (Adv.)			
1年	Adv. 物理 1	Adv. 化学 1	Adv. 生物 1	Adv. 地学 1
2年	Adv. 物理 2	Adv. 化学 2	Adv. 生物 2	Adv. 地学 2
3年	Adv. 物理 3	Adv. 化学 3	Adv. 生物 3	Adv. 地学 3
4年	Adv. 物理 4	Adv. 化学 4	Adv. 生物 4	Adv. 地学 4
5年	Adv. 小石川サイエンス			

数学教育

1年生から代数と幾何の2つの分野に分けて学び、2年間で中学校の基礎的な内容を終わらせます。単に早めに学習するというのではなく、発展的な内容を積極的に取り入れ、6年間を通して系統的に学習を進めていきます。

授業は全学年で習熟度別授業を取り入れて、個々の生徒に応じた学習を少人数で行っています。

学年	Advanced 科目 (Adv.)	
1年	Adv. 代数 1	Adv. 幾何 1
2年	Adv. 代数 2	Adv. 幾何 2
3年	Adv. 代数 3	Adv. 幾何 3
4年	Adv. 解析 1	Adv. 代数・幾何 1
5年	Adv. 解析 2	Adv. 代数・幾何 2

12期生 一瀬 陽日

(進学先/東京大学 理学部) 令和5年3月卒業

化学オリンピックや研究室見学などへの参加を通して、専門的な内容や最前線の研究に触れることができました。また、部活動や小石川フィロソフィーでは好奇心のままに楽しく研究活動を行うことができ、様々な現象を自分の目で見たり新たな事実を発見したことは、得難い体験でした。

11期生 齋藤 圭祐

(進学先/筑波大学 医学群医学類) 令和4年3月卒業

私はSSH英国海外研修と生物学オリンピックに参加しました。英国で行った研究発表では、英語で発表する力を高め、対象について深く考察することを学びました。また、生物学オリンピックへの挑戦を通じて生物学的思考力を高めたことは、受験においても大いに役立ちました。そして何より、4年間の研究活動を通じて、将来の夢に直結する基本的な研究スキルを身に付けられたことが最大の成果です。

卒業生の声
VOICE

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)

平成18年度から文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受けています。

令和4年度からは第4期に入り、以下のような内容を通して、国際的に活躍できる科学的人材の育成に取り組んでいます。

- ① 6年間を貫く課題研究 小石川フィロソフィー
- ② 課題研究につながる横断的な教育課程 Adv. 理数カリキュラム
- ③ 課題研究を深める教育課程外活動 Adv. フィロソフィー*

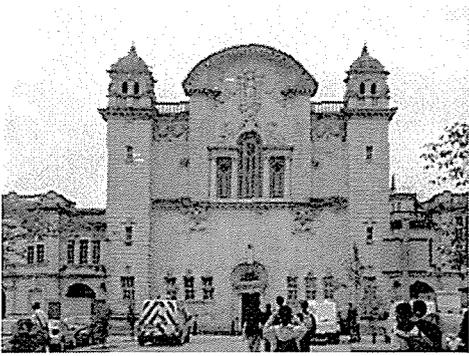
*サイエンスカフェ、オープンラボ、海外派遣研修など、主に放課後や長期休業中に実施する活動

海外派遣研修

夏休みを利用し、海外の大学で理数系に関する講義・実習に参加するプログラムです。「小石川フィロソフィー」等で取り組んだ課題研究を英語で発表し、現地の大学教授とディスカッションする機会があるなど、主体的に取り組む場面を数多く設定しています。

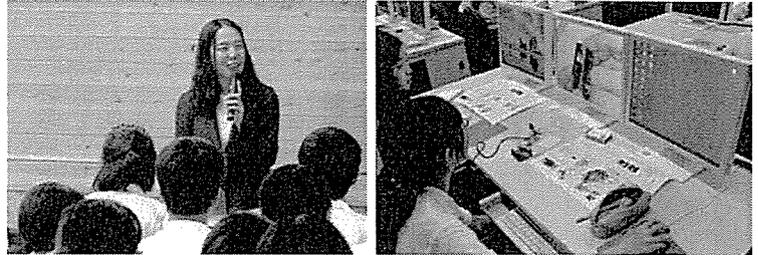
国際社会において、リーダーとして活躍できる科学的人材に求められる資質・能力を育成します。

(令和5年度はオンラインで実施)



サイエンスカフェ

大学や企業、研究所などと連携して、放課後に希望生徒対象に開催している「サイエンスカフェ」は、科学分野で活躍しているグローバル人材と触れ合う自由参加型の講座です。



国際科学オリンピック

希望する生徒が、国際科学オリンピックの予選となる物理・化学・生物・地学・数学・情報の国内予選に挑戦し、本選出場など優秀な成績を挙げています。

理数系コンテスト 近年の受賞

世界：国際地学オリンピック 金メダル(29年度)
 国際化学オリンピック 銅メダル(3年度)
 国際生物学オリンピック 日本代表(4年度)
 ヨーロッパ女子情報オリンピック 日本代表(4年度)
 ロボカップジュニア世界大会
 第3位(29年度)、第5位(30年度)、第2位(元年度)
 国際学術誌「Journal of Physics D: Applied Physics」
 査読付き英語論文掲載 第1著者(30年度)
 International Science and Engineering Fair 日本代表(5年度)

全国：日本学生科学賞全国審査
 入選1等(2年度)、科学技術政策担当大臣賞(3年度)、入選3等(3年度)
 文部科学大臣賞(4年度)、入選2等(4年度)、入選3等(4年度)
 SSH全国生徒研究発表会 ポスター発表賞(3年度)、生徒投票賞(4年度)
 科学の甲子園ジュニア 全国優勝(3年度)、全国大会(東京都代表) 出場
 物理チャレンジ 奨励賞(2年度)、奨励賞・第2チャレンジ出場(3年度)、
 奨励賞(4年度)
 化学グランプリ 金賞(2年度)、大賞(4年度)、銅賞(4年度)
 日本生物学オリンピック 銀賞(2、3、4年度)、銅賞(3年度)
 日本地学オリンピック 銀賞(4年度)、銅賞(2、4年度)
 日本数学オリンピック 優秀賞(3年度)、本選 優秀賞 日本代表候補(4年度)
 日本情報オリンピック女性部門 銀賞(3年度)
 高校生・高専生科学技術チャレンジ 栗田工業賞、花王奨励賞



オープンラボ

物理・化学・生物・地学・数学・情報の分野において、生徒が自主的な研究活動を継続的に行うことができる場を提供しています。放課後や休日に実験室を開放しており、生徒は自らの課題研究に取り組むことができます。さらに、東京農工大学と高大連携・共同研究に関する協定を締結し、高度な課題研究を支援する環境を整えています。



東京大学メタバース工学部 よりお知らせ

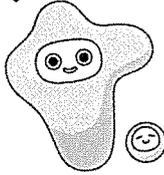
東京大学メタバース工学部×小石川中等教育学校@文京区

令和6年6月22日(土)

13:00~16:00 (開場12:45)

会場 小石川中等教育学校

東京大学工学部
がやってくる!!



参加費無料!
申込み必須!



初夏
まつり

東京大学工学部メタバース工学部より東大教授と東大の学生、小石川中等教育学校より中学生、高校生が理系学問について、各ブースでポスター展示や実験などを披露するイベントです。各ブースは出入り自由ですのでご自由に見学してください。

混みあっている場合は入替制とさせていただきます。入場には必ずお申込みが必要です。

以下ご確認の上、申込フォームよりお申込みください。なお、当日の受付はお断りさせていただきます。

【参加対象】

小石川中等教育学校生徒 及び 文京区小学校5年生以上の生徒 及び 保護者 (1名まで)

【事前申込制】

参加多数の場合は抽選となります。メールにて参加証を送信しますので、受付にて参加証のご提示をお願いします。

付添いの保護者は1名までとさせていただきます。

【受付時間】

学校開場 12:45より 受付最終時間 15:00

受付開始 A・13:00~ B・14:00~ (申込フォームをご確認ください)

* 展示ブースについては随時小石川中等教育学校のHPで情報を更新いたします。

(<https://www.metro.ed.jp/koishikawa-s/>)

* 悪天候の際には小石川中等教育学校のHPをご確認ください。

地球環境や未来を
一緒に考えよう♪

【ご来場にあたって】

- 1・当日学内での写真撮影・録画・録音はご遠慮ください。
- 2・うわばきをご持参してください。お履き物を入れる袋もご持参ください。
- 3・駐車場・駐輪場はございません。近隣のご迷惑にならぬようご協力お願いします。
- 4・学校内で飲み物の販売は行っておりません。水筒などご持参ください。
- 5・ゴミは必ずお持ち帰りください。学校内での食事はお断りします。
- 6・小学校4年生以下の方の入場はできません。
- 7・当日については任意で保険にご加入ください。



まちを知ろう! 楽しもう!
都市計画クイズ



バーチャル東大を体験しよう

カミナリ実験ショー!



東京大学工学部
FACULTY OF ENGINEERING
THE UNIVERSITY OF TOKYO



東京大学
メタバース工学部



ジュニア講座



令和6年4月22日

確認書

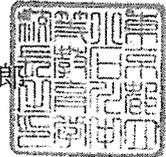
文京区教育委員会 殿

住所（所在地） 文京区本駒込2-29-29

申請者（申請団体） 東京都立小石川中等教育学校

代表者名

鳥屋尾 史郎



文京区教育委員会 共催・後援名義を申請するに当たり、文京区教育委員会
後援名義等使用承認要綱を遵守し、以下の行為は行いません。

- 1 営利を目的とした行為
(物品の販売、会員の勧誘、営利目的事業の宣伝・チラシ配付等の行為)
- 2 政治的又は宗教的な行為
- 3 その他委員会の教育方針等に反する行為

仮に違反した場合、後援名義等使用承認要綱に基づき、後援名義使用の承認を
取消されることを了解しています。